

GoGo 農大

2023
12月号

徳島県立農林水産
総合技術支援センター
農業大学校新聞

農業機械視察研修

農業生産技術コースでは、学生が将来の農業経営や農業関連業種への就職等の参考となるよう、スマート農業をはじめ、複数の農業機械に触れる機会として、「農業機械視察研修」を実施しました。当日は、希望者6名（1年次生・3名、2年次生・3名）が参加し、（株）中四国クボタ高松事務所（高松市）の担当者から、①「トラクタ」、②「コンバイン」、③「防除機」、④「乗用移植機」等の農業機械の紹介、⑤「ラジコン草刈機」、「T30ドローン」の実演、⑥「直進アシストトラクタ」、「直進キープ田植機」の体感操作について指導を受けました。リアルに様々な農業機械に接し、学生も自主的に質問をするなど、有意義な時間となりました。



田植機の体感操作



農業機械の説明

全国農業大学校等交換大会四国ブロック意見発表代表者選考会

12月13日、四国地区農業大学校学生連盟主催の意見発表会が開催されました。日頃の学習や農業に対する思いをはじめ、地域の農村環境や農業経営などに関する考えを意見発表し合っており、互いの研鑽を深めることを趣旨としています。各農業大学校から2名が選出され、計8名が発表を行いました。本校からは、1年次生の勇さんと小宮山さんが代表者として参加しました。兩名とも健闘し、勇さんは第4位、小宮山さんは第3位となり特別賞を受賞しました。

審査員からは、勇さんについては、「発表順が1番で原稿を見ず前を向いての発表はすばらしい。」「一般的な内容から一歩踏み込み、課題に対してどう取り組み、どうなったか等を加えると良い。」との講評がありました。小宮山さんについては、内容は1位2位と遜色なく、発表態度（



開会挨拶(長尾四国農学連会長)

声量、抑揚等)を改善すると上位を狙えると思われました。

また、本大会は本校が運営事務局であるため、運営スタッフとして1年次生11名及び研究生1名が参加し、互いに協力してスムーズな運営に努めるとともに発表を視聴した経験を今後のプロジェクト学習に活かす予定です。

審査の結果、最優秀賞受賞者は愛媛農大の砂田さん、優秀賞受賞者は香川農大の宮川さんとなりました。最優秀賞受賞者の砂田さんは、令和6年2月7日から9日にかけて東京で開催される全国農業大学校等プロジェクト発表会・意見発表会に四国ブロック代表として出場されます。



発表者2名を囲んで記念撮影



小宮山さん



勇さん

畜産物製造実習

12月1日と8日の2日間、徳島大学生物資源産業学部石井農場の畜産食品研究室にて、本校6次産業ビジネスコース2年次生を対象に畜産物製造実習が行われました。1日目は、食肉製品製造講義とソーセージ及びベーコン製造実習（ソーセージは塩漬・配合・充填・くん煙・加熱・試食、ベーコンは塩漬まで）を受講しました。2日目は、初日に引き続きベーコンの製造実習（くん煙・加熱・包装・試食）、と乳製品製造講義及び製造実習（アイスクリーム）を受講しました。最後に試食及び全体討議をして終了となりました。

大学と連携した講義や実習を受けることにより、普段と違った視点で物事を捉える経験ができ、貴重かつ有意義な2日間となりました。



製造実習



試食